

平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年4月26日

上場会社名 美樹工業株式会社

上場取引所 大

コード番号 1718 URL <http://www.mikikogyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中田 純夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 魚澤 誠治

TEL 079-281-5151

四半期報告書提出予定日 平成25年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第1四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	7,962	16.8	565	51.2	548	57.4	242	53.9
24年12月期第1四半期	6,815	2.0	373	18.9	348	17.3	157	278.3

(注) 包括利益 25年12月期第1四半期 377百万円 (64.1%) 24年12月期第1四半期 230百万円 (175.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第1四半期	22.16	—
24年12月期第1四半期	14.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第1四半期	24,097	8,432	29.9	657.88
24年12月期	23,370	8,098	29.7	635.51

(参考) 自己資本 25年12月期第1四半期 7,196百万円 24年12月期 6,951百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	4.00	—	4.00	8.00
25年12月期	—	—	—	—	—
25年12月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,000	4.6	600	4.4	570	4.2	260	2.5	23.77
通期	26,500	3.3	1,200	3.0	1,150	0.0	500	23.0	45.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期1Q	11,532,630 株	24年12月期	11,532,630 株
② 期末自己株式数	25年12月期1Q	594,299 株	24年12月期	594,299 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期1Q	10,938,331 株	24年12月期1Q	10,938,332 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州債務問題の長期化や新興国経済の減速などの不安材料は残るものの、政権交代後の経済政策に対する期待感から円高是正や株価水準上昇の動きが見られるなど、一部に景気の回復傾向が表れてきました。

建設業界におきましては、住宅市場では各種関連施策の効果等により、住宅着工戸数に増加傾向が見られはじまりましたが、建築・土木工事では東日本大震災関連予算の執行による公共投資を除くその他の公共工事の減少や、民間設備投資の低迷から受注環境は依然として厳しい状況で推移しております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、企画・提案営業の強化による受注活動に努めるとともに、当社において前連結会計年度より開始した太陽光発電事業において、新規設備の計画を順調に実施しております。

以上の結果、当社グループの業績につきましては、当社の設備工事において大型工事の完成があったことや、連結子会社であるセキスイハイム山陽株式会社及び株式会社リブライフにおいて戸建住宅の引渡棟数が増加したこと等から、売上高は前年同期比16.8%増の7,962百万円となりました。

利益につきましては、売上高の増加等に伴い、連結営業利益は前年同期比51.2%増の565百万円、連結経常利益は前年同期比57.4%増の548百万円、連結四半期純利益は前年同期比53.9%増の242百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、下記のセグメント別営業利益には、セグメント間の内部取引に係る金額を含んでおります。

<建設事業>

建設事業セグメントに関しましては、建築土木工事において受注が好調に推移した結果、売上高は前年同期比4.2%増の1,678百万円、営業利益は前年同期比0.9%増の84百万円となりました。

<設備事業>

設備事業セグメントに関しましては、当社においてメガソーラー等の大型工事の完成があった影響等から、売上高は前年同期比5.1%増の1,087百万円、営業利益は前年同期比58.6%増の80百万円となりました。

<住宅事業>

住宅事業セグメントに関しましては、連結子会社であるセキスイハイム山陽株式会社及び株式会社リブライフにおいて、前年同期と比較して引渡棟数が大幅に増加した影響により、売上高は前年同期比22.7%増の4,692百万円となりました。営業利益につきましては、売上高の増加に伴い前年同期比66.9%増の327百万円となりました。

<不動産賃貸事業>

不動産賃貸事業セグメントに関しましては、連結子会社である株式会社リブライフにおいて、販売用土地の売上が増加したこと等により、売上高は前年同期比46.0%増の407百万円、営業利益は前年同期比33.6%増の84百万円となりました。

<その他事業>

その他事業セグメントに関しましては、当社の太陽光発電事業において固定価格買取制度に基づく売電を平成24年7月より開始したことから、売上高は前年同期比46.1%増の95百万円となりました。営業損益に関しましては、太陽光発電事業設備の減価償却費が増加したこと等から、営業損失14百万円（前年同期 営業損失4百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産につきましては、連結子会社であるセキスイハイム山陽株式会社の賃貸用施設完成に伴う建物・構築物の増加等により、24,097百万円（前連結会計年度末は23,370百万円）となりました。

負債につきましては、連結子会社であるセキスイハイム山陽株式会社における戸建住宅の引渡棟数増加に伴う支払手形・工事未払金等の増加、同社における賃貸用施設建設の資金調達に伴う長期借入金の増加等により、15,665百万円（前連結会計年度末は15,272百万円）となりました。

純資産につきましては、四半期純利益による利益剰余金の増加等により8,432百万円（前連結会計年度末は8,098百万円）となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成25年2月13日の「平成24年12月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期連結の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び連結子会社である三樹エンジニアリング株式会社は、法人税法の改正（経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律（平成23年法律第114号）及び法人税施行令の一部を改正する政令（平成23年政令第379号））に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	894,477	1,443,623
受取手形・完成工事未収入金等	1,960,160	1,943,374
たな卸資産	4,234,917	3,653,983
預け金	96,536	277,575
繰延税金資産	118,619	112,401
未取還付法人税等	95,611	—
その他	293,909	534,793
貸倒引当金	△3,051	△4,466
流動資産合計	7,691,181	7,961,284
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	4,086,784	4,480,354
機械・運搬具(純額)	557,883	545,102
工具器具・備品(純額)	728,467	722,487
土地	7,808,095	7,926,880
リース資産(純額)	443,179	392,246
建設仮勘定	707,933	642,193
有形固定資産合計	14,332,344	14,709,263
無形固定資産		
投資その他の資産	30,107	28,405
投資有価証券	486,995	559,385
破産更生債権等	761	761
繰延税金資産	299,359	282,239
その他	592,206	636,392
貸倒引当金	△62,332	△80,230
投資その他の資産合計	1,316,990	1,398,548
固定資産合計	15,679,442	16,136,216
資産合計	23,370,623	24,097,500

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	1,685,068	1,868,515
短期借入金	3,170,000	3,000,000
1年内償還予定の社債	—	200,000
1年内返済予定の長期借入金	937,040	981,330
リース債務	183,075	174,492
未払法人税等	121,006	124,872
未成工事受入金	1,440,169	1,353,392
賞与引当金	125,711	212,074
役員賞与引当金	10,000	23,500
完成工事補償引当金	179,541	179,895
工事損失引当金	79,166	21,979
資産除去債務	18,740	18,742
その他	912,500	859,678
流動負債合計	8,862,021	9,018,474
固定負債		
社債	800,000	600,000
長期借入金	4,317,668	4,777,318
リース債務	261,650	220,017
退職給付引当金	277,667	281,223
役員退職慰労引当金	260,569	270,379
資産除去債務	173,422	174,165
その他	319,516	323,907
固定負債合計	6,410,494	6,647,011
負債合計	15,272,515	15,665,486
純資産の部		
株主資本		
資本金	764,815	764,815
資本剰余金	705,825	705,825
利益剰余金	5,592,189	5,790,882
自己株式	△107,830	△107,830
株主資本合計	6,954,999	7,153,693
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,551	42,451
その他の包括利益累計額合計	△3,551	42,451
少数株主持分	1,146,659	1,235,869
純資産合計	8,098,108	8,432,013
負債純資産合計	23,370,623	24,097,500

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
売上高	6,815,233	7,962,169
売上原価	5,189,926	6,086,706
売上総利益	1,625,306	1,875,462
販売費及び一般管理費	1,251,399	1,310,194
営業利益	373,906	565,268
営業外収益		
受取利息	3,355	3,627
受取配当金	—	5
持分法による投資利益	2,593	735
その他	4,980	6,295
営業外収益合計	10,929	10,664
営業外費用		
支払利息	16,489	17,181
社債利息	1,063	1,008
シンジケートローン手数料	3,000	3,000
貸倒引当金繰入額	7,387	—
その他	8,615	6,478
営業外費用合計	36,556	27,667
経常利益	348,279	548,265
特別利益		
固定資産売却益	—	214
投資有価証券売却益	515	—
特別利益合計	515	214
特別損失		
固定資産除却損	—	1,169
特別損失合計	—	1,169
税金等調整前四半期純利益	348,795	547,310
法人税、住民税及び事業税	134,072	215,654
法人税等合計	134,072	215,654
少数株主損益調整前四半期純利益	214,722	331,656
少数株主利益	57,218	89,209
四半期純利益	157,503	242,446

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	214,722	331,656
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	15,415	46,002
その他の包括利益合計	15,415	46,002
四半期包括利益	230,138	377,659
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	172,919	288,449
少数株主に係る四半期包括利益	57,218	89,209

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。